

セクターハイライト

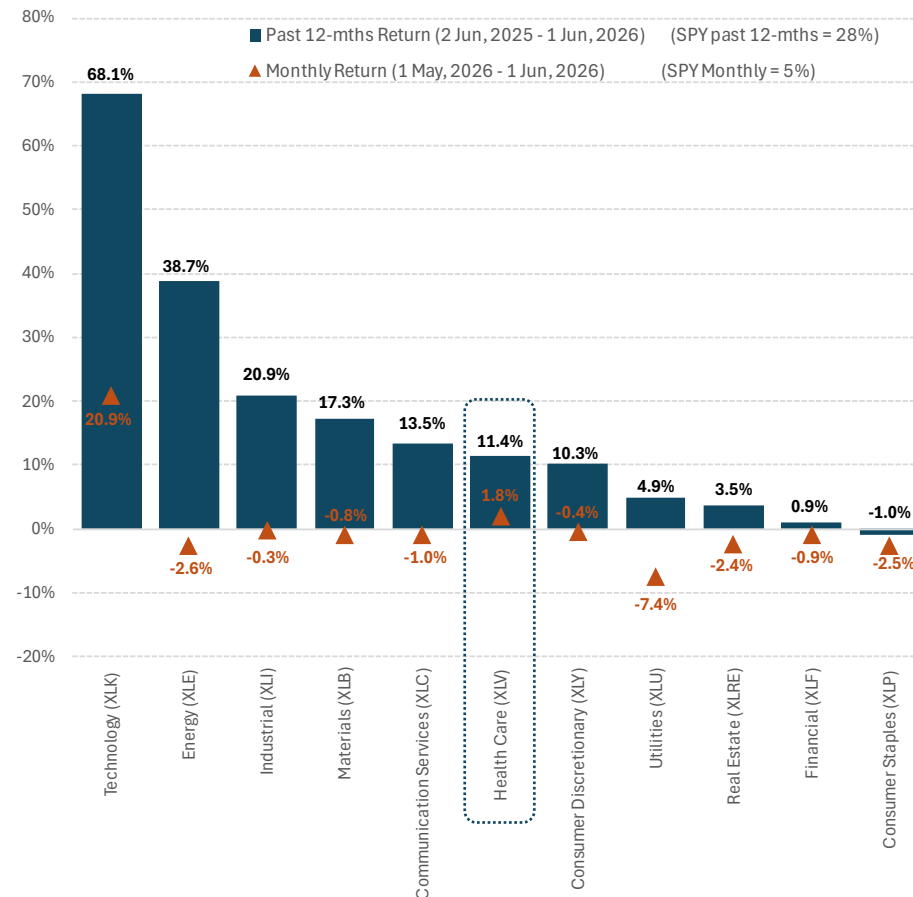
ヘルスケア

3 Jun 2026

要点

- 先月、SPY は5%上昇した一方、ETF の XLV で測定される米国のヘルスケアセクターは1.8%下落した。医療セクターは、堅調な需要とイノベーションに起因する変動性を併せ持っている。市場が低迷する局面では、安定した収益源と良好なキャッシュフローを有する大企業が、相対的に堅調さを維持する可能性がある。
- 医療費は景気変動の影響を受けにくい傾向にあるが、株価のパフォーマンスは、相場調整局面においては依然として市場全体のセンチメントと連動する可能性がある。
- コンサルティング会社の EY は、規制の複雑さや企業価値評価の難しさがあるにもかかわらず、ヘルスケア分野には戦略的な成長と価値創造の機会があると指摘している。
 - EY、PwC、HSBC は、主な推進要因として以下を挙げている：
 - 規制および政策環境
 - プライベート・エクイティおよび M&A 活動
 - AI およびデジタルヘルス
 - したがって、投資家にとっての戦略的考慮事項は以下の通りとなる：
 - 品質と拡張性に注力する
 - AI と自動化を活用する
 - サブセクター間で分散投資を行う

US Equity Sectors: ETF Performance

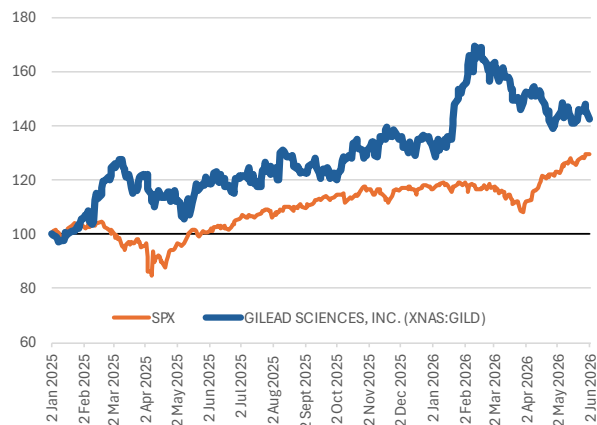


Source: Yahoo Finance, Akastuki Securities

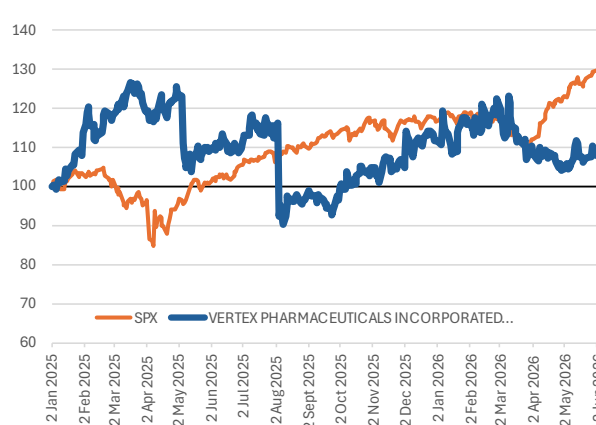
Symbol	Name	Industry	Mkt Cap (US\$ B)	Price, US\$ (1 Jun 26)	52-week Range	Beta	Div. Yield#	Trailing P/E Ratio	Price / Book *	Ret on Equity*	Comments
GILD	ギリヤド・サイエ ンシズ.	Drug Manufacturers - General	162.8	131.10	\$157.29 ~ \$104.46	0.3	2.5%	17.8	6.9	43.4%	<ul style="list-style-type: none"> • HIV 治療薬 (ピクタルビー、デスコビー) および特定の進行性の乳がん・膀胱がんに対する静注療法 (トロデルビー) を専門としている • 主力である HIV 事業は、持続的で高利益率の継続的収益をもたらしており、買収を通じてオンコロジー分野のパイプラインの多様化を図っている • ジェネシス・セラビューティクスおよびテンパス AI と提携し、創薬および分子設計・最適化に取り組んでいる • AI を活用した医薬品開発施設に 320 億米ドルを投資すると発表した
VRTX	バーテックス・フ ァーマスーティカ ルズ	Biotechnology	111.3	438.40	\$507.92 ~ \$362.50	0.3	-	26.0	5.8	24.2%	<ul style="list-style-type: none"> • 嚢胞性線維症治療薬 (Trikafta / Kaftrio) および疼痛管理薬 (Journavx) • 適格患者の 90%以上をカバー、価格決定力を持つ嚢胞性線維症治療薬 • 構造ベースの創薬においてビッグデータと AI を活用 • Genomics plc と提携し、機械学習を活用した創薬を行っている
BIIB	バイオジェン	Drug Manufacturers - General	28.4	192.23	\$205.97 ~ \$121.05	0.2	-	20.7	1.5	7.7%	<ul style="list-style-type: none"> • 初期アルツハイマー病治療薬 (レケンビ) および多発性硬化症治療薬 (ヴメリテイ、タイサブリンなど) • AI を積極的に活用して創薬プロセスを加速させ、開発期間を 30~50%短縮することを目指している • 2026 年末までに年間 12 億米ドルのコスト削減を目指すコスト構造改革プログラムの実施を最近発表した
KRYS	クリスタル・バイ オテック.	Biotechnology	8.8	298.10	\$319.48 ~ \$124	0.5	-	22.3	7.2	19.9%	<ul style="list-style-type: none"> • 特定の皮膚疾患治療薬 (VYJUVEK) の粗利益率は 95%、売上高は前年比 32%増と報告されている • 自社製造により CDMO への依存度を低減
XENE	ゼノン・ファーマ スーティカルズ	Biotechnology	3.5	53.41	\$63.95 ~ \$28.97	0.6	-	-	3.9	-37.5%	<ul style="list-style-type: none"> • 部分発作性てんかんの発作を抑制する薬剤 (アゼトゥカルネル) および小児てんかんと対象とした特定の初期段階の薬剤 • 希少てんかんと対象とした複数の臨床プログラムを有する、神経科学に特化したバイオ医薬品企業 • 最近、8 億 3,760 万米ドルの純調達額で資金調達を完了した

Source: companies' reports, Yahoo! Finance, WiseSheet, Microsoft Money & Akatsuki Securities, #: TTM, *: most recent quarter

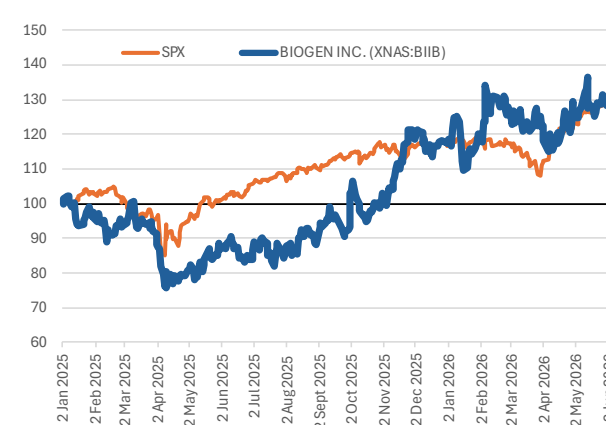
GILD vs SPY
2 Jan 2025 = 100



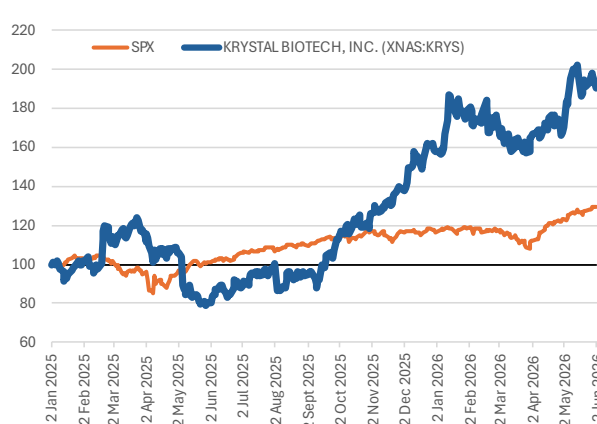
VRTX vs SPY
2 Jan 2025 = 100



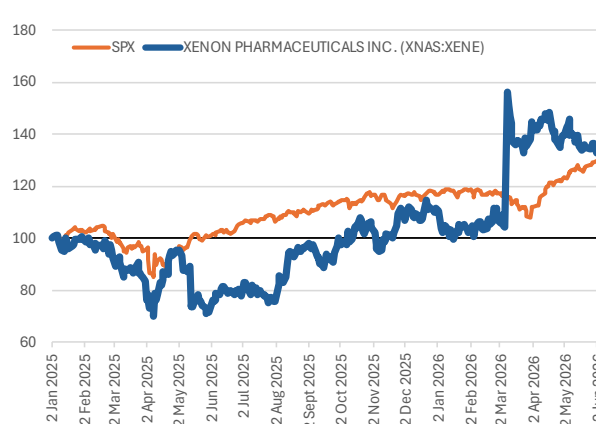
BIIB vs SPY
3 Jan 2026 = 100



XRYS vs SPY
2 Jan 2025 = 100



XENE vs SPY
2 Jan 2025 = 100



	YTD	Since 2025
SPY	11%	30%
Gilead Sciences (GILD)	8%	43%
Vertex Pharmaceuticals (VRTX)	-3%	8%
Biogen (BIIB)	8%	28%
Krystal Biotech (KRYS)	21%	90%
Xenon Pharmaceuticals (XENE)	20%	33%

Source: WiseSheet, Yahoo Finance, Microsoft & Akastuki Securities
* Data ended on 1 Jun 2026

本資料は、あかつき証券（以下、「当社」という）がお客様に情報・サービスの提供をすることを目的としております。本資料における情報提供は当社が十分信頼できると判断した情報に基づいておりますが、その正確性、妥当性、および完全性について一切保証するものではありません。本情報に依拠したことにより損害が発生した場合であっても、その一切の損害について当社は責任を負うものではありません。また本資料はお客様に対して税金・法律・投資上のアドバイスを提供する目的で作成されたものではありません。お取引の決定や判断はお客様自身でなさるようにお願い致します。

国内株式のリスク

リスク要因として株価変動リスクと発行者の信用リスクがあります。株価の下落や発行者の信用状況の悪化等により、投資元本を割り込み、損失を被ることがあります。

国内株式の手数料等諸費用について

- 国内株式の売買取引にてご負担いただく委託手数料は、約定代金に対して最大 1.265%（税込）、最低 2,750 円（税込）です。ただし、売却時に限り約定代金が 2,750 円未満の場合には売却代金の 11.0%（税込）です。
- 株式を募集等により購入する場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

外国株式のリスク

- 外国株式投資にあたっては、価格変動リスク、発行者の信用リスク、為替変動リスク、流動性（換金性等）リスク、国や地域の経済情勢等のカントリーリスクがあります。それぞれの状況悪化等により投資元本を割り込み、損失を被ることがあります。
- 各国の取引ルールの違いにより、取引開始前にご注文されても、始値で約定されない場合や、ご注文内容が当該証券の高値、安値の範囲であっても約定されない場合があります。
- 外国株式の銘柄（国内取引所上場銘柄および国内非上場公募銘柄等を除く）については、わが国の金融商品取引法に基づいた発行者開示は行われていません。

外国株式の手数料等諸費用について

- 国内取次手数料と現地でかかる手数料および諸費用の両方が必要となります。現地でかかる手数料および諸費用の額は金融商品取引所によって異なりますので、その額をあらかじめ記載することはできません。
- 国内取次手数料は、最大で 16.5%（約定代金 5 万円以下の場合）です。
- 国内店頭（仕切り）取引については、お客様の購入価格または売却価格を当社が提示します。当社が提示する価格には必要コスト（手数料相当額含む）が含まれているため、別途手数料はかかりません。
- 外貨建商品等の売買等にあたり、円貨と外貨を交換する際には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。

商品ごとに手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面および目論見書またはお客様向け資料等をよくお読みください。

商号等	：	あかつき証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 67 号
本店所在地	：	〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町 17-10 日本橋小網町スクエアビル 5 階
加入協会	：	日本証券業協会 一般社団法人 資産運用業協会
連絡先	：	0120-753-960（IFA サポート部）